

研修視察に国交省北川出張所を訪問

今後の事業活動の参考とするため、11月2日～3日の日程で、水質日本一ともなったこともある「北川」を管理する国土交通省福井河川国道事務所小浜出張所（福井県小浜市）を訪問しました。

北川は、滋賀県から発し、福井県南部を貫通して小浜市から日本海に注ぐ全長30km。河川の長さ、流域面積・流域人口とも八東川と類似する川です。HSCから浅井・尾崎・加藤・森・山根・矢部の6名が参加しました。

同省の福井事務所の山本河川管理第一課長、同北川出張所の熊谷所長のお二人から北川での取組みの説明を受け、その後の質問にも丁寧に回答をしていただきました。

増水時の洪水防止のため、堤防に切れ目を入れた不連続な堤防（霞堤）にしている北川の現地見学も含めて3時間にもわたりお付き合いをいただきました。改めて感謝申しあげたいと思います。

北川にはめばしいNPO法人の活動が見られず、国土交通省様のお世話になりましたが、同事務所で発行されている「北川河川管理レポート」や刈草の処分を農業団体と協働で堆肥化し、一般に無料配布することによって処分費のコスト削減



北川の「霞堤」のある風景

土木施設愛護活動に鳥取県知事から2回目の表彰

11月5日、県庁講堂において開催された鳥取県土木施設愛護ボランティア活動に対する表彰式が行われ、HSCも鳥取県知事の表彰を受けました。平成20年に続き2回目の受賞となります。

矢部理事長は、鳥取県からの指名によりボランティアの被表彰団体代表として山内鳥取県県土整備部長から賞状を受け取るとともに壇上でお礼のあいさつを述べました。



賞状を受ける矢部理事長

八東小フェスティバルで自然環境のテーマの劇を見事熱演！！

八東小学校は、11月10日、八東小フェスティバルを開催しました。

4年生22人全員による劇は、一部の児童は八東川清流クラブのビブスを着用し、HSC会員に成りすまして、川や自然環境の保護について観客に見事にアピールしてくれました。

別の授業として氷ノ山に上った体験も合わせて森と川をつなぎ、更には地球温暖化の内容も含めて劇全体のストーリーもスケール大きく見事に作られ、児童の熱演と相まって誠に感動深い演技で涙腺がうるむようなできばえでした。

なお、これに先立ち、4年生児童の全員から個別にこれまでの環境学習に対するお礼状がHSCに届いており、HSCからもお礼と激励のお便りを出しておきました。



右の3人はHSCのビブス着用

HSCがエクセレントNPO大賞候補にノミネート

「エクセレントNPO」をめざそう市民会議が主催（毎日新聞共催）する同賞の候補に全国で15団体の一つとしてノミネートされたという連絡を受けました。この大賞は、NPO法人の質的向上を目指して、自己評価を元に改善を努める団体を応援するために設けられているものです。自己評価票による応募をしていたところ、おそらく50倍くらいの競争率の中で選ばれたものと思われます。表彰式は、来年1月17日、毎日新聞本社（東京都）で行われることになっており、矢部理事長と加藤副理事長が出席することになっています。

今後の活動計画

1月×日（別途決定） 例会 八東公民館

【例会(第151回)の開催について】

- ・日時：1月×日（別途決定）
- ・場所：八東公民館
- ・議題 ①平成31年度の事業計画について
②その他